

# MINAMATA



## みなまた 市議会だより

第72号

平成29年4月14日  
編集 みなまた市議会  
だより編集委員会  
発行 水俣市議会  
電話61-1661  
<http://www.city.minamata.lg.jp>  
E-mail:gikai@city.  
minamata.lg.jp



# 3月定例会の報告

## 平成29年度一般会計予算 条例改正などを可決

平成29年第1回定例会市議会が2月22日(水)から3月16日(木)までの23日間開かれ、平成29年度予算及び条例制定・改正などの議案が提出され、議案の審議や市政に対する一般質問を行いました。

### 条例

#### 《新たな条例の制定》

● 人権擁護に関する条例の制定

#### 《現行の条例改正》

● 水俣市個人情報保護条例等の一部を改正する条例の制定

● 水俣市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

国家公務員の育児休業制度に準じて、市職員の育児休業制度を次のように改正します。

(1) 育児短時間勤務を導入します。  
(2) 育児休業に係る子の範囲を拡大します。

● 水俣市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

平成28年人事院勧告に伴う国家公務員の給与改正に準じて、市職員の扶養手当を次のように改正します。

(1) 配偶者に係る手当額を1万3,000円から6,500円に減額します。  
(2) 子どもに係る手当額を6,500円から1万円に引き上げます。

● 水俣市営住宅条例の一部を改正する条例の制定

牧ノ内団地の一部住宅の廃止に伴う除却により61棟を48棟に改めます。

【平成29年度会計別当初予算】

(千円)

区分	平成29年度	平成28年度	前年度比
一般会計	14,605,216	15,424,055	▲5.3%
国民健康保険事業	4,774,500	4,905,688	▲2.7%
後期高齢者医療	388,879	389,202	▲0.1%
介護保険	3,252,369	3,357,828	▲3.1%
公共下水道事業	1,209,505	1,244,662	▲2.8%
病院事業(※)	7,168,465	6,948,158	3.2%
水道事業(※)	413,801	357,193	15.8%
合計	31,812,735	32,626,786	▲2.5%

※企業会計の数値は収益的支出の額

### 予算

● 水俣市税条例等の一部を改正する条例の制定

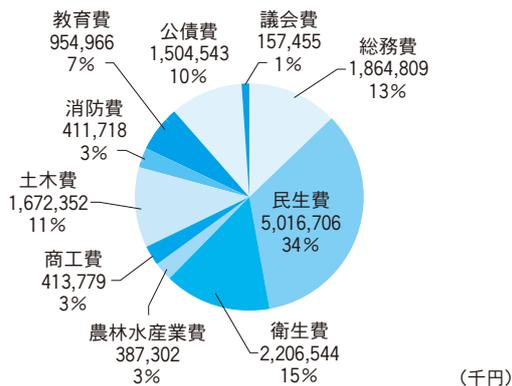
消費税の税率引き上げ延期に伴う地方税法の改正等により水俣市税条例の一部改正するものです。

(1) 住宅ローン控除の延長  
(2) 軽自動車税環境性能割導入の延期

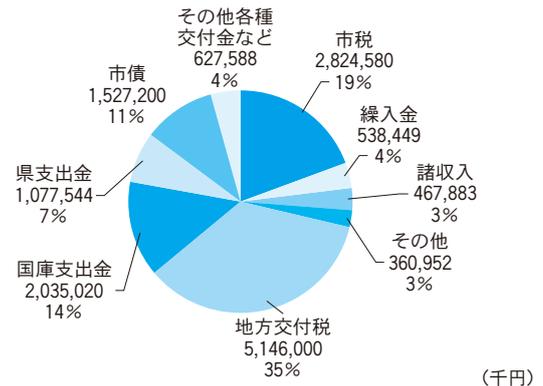
● 水俣市介護保険条例の一部を改正する条例の制定

(3) 法人税割の税率引き下げ延期  
消費税率の引き上げ延期に伴い、第1段階の第1号保険料の軽減措置を継続するものです。

平成29年度一般会計予算【歳出】



平成29年度一般会計予算【歳入】



主な新規事業

●企業版ふるさと納税活用事業

550万円

企業版ふるさと納税を活用し、水俣環境アカデミア、寄附企業、市内企業等と連携し、水俣高校の活動支援等を行う事業です。

●さくらサイエンスプラン研修事業

464万円

アジア地域の優秀な青少年を水俣市に誘致し、アジア地域と日本の科学技術の発展に寄与することを目的として、サイエンス交流事業を行います。

●快適な生活環境づくり推進事業

742万円

不法投棄パトロール事業を委託し、不法投棄の抑圧と、不法投棄廃棄物の処理を行います。また墓地台帳の整備を行います。



●水俣堂々推進事業

1,806万円

完成したガイドブック「水俣堂々」をキーワードに、イベント、メディア等を活用してPR等を行う事業です。



●スタディーツアー推進事業

74万円

山口県宇部市、長崎県対馬市、水俣市の3市が連携して取り組む、人材育成を目的とした子どもたちのためのスタディーツアーの経費です。山口県宇部市に高校生10人を派遣予定です。

●農業人材力強化総合対策事業

1,725万円

青年の就業意欲と就業後の定着を図るために5年以内の所得を確保する給付金を交付します。新規受給者を4人見込んでいます。

●攻めの園芸生産対策事業

409万円

果樹や野菜等の園芸作物の産地育成、強化に向けた施設整備、機械導入等への取り組み支援を行います。



●農業競争力強化基盤整備事業

1,292万円

担い手への農地集積や、農業の高付加価値化等の政策課題に応じた農地や農業水利施設の整備を実施することで、農業競争力の強化を図ることを目的とした事業です。

●市町村営林道開設事業

1,000万円

林道開設のための測量設計業務委託料です。

●恋路ブランド推進事業

571万円

新たな水産加工品開発や市内外への周知及び販路開拓等に取り組むための補助金です。

●地域学校協働活動事業

148万円

市内全校と各地域をつなぐ「コーディネーター」を配置し、教育活動支援、地域貢献など、双方方向での連携活動を進めるための補助金です。

●緑の産業再生プロジェクト促進事業

3,929万円

間伐等の森林整備の加速化と、林業・木材産業等の地域産業の再生、県産材利用の促進を図るための支援事業です。

市内林業事業体4社の高性能林業機械導入を支援します。

総務産業委員会

その他の主な事業

●ふるさと大好き寄附金事業

2, 509万円

寄附件数及び金額が前年比で約14倍となっており、今年は更なる寄附額アップを目指しています。

●水俣芦北広域行政事務組合負担金(消防費)

2億9, 063万円

●消防団活動費

4, 862万円

●消防団装備等整備事業

3, 206万円

●みなまた環境まちづくり推進事業

2, 761万円

国際化対応事業、国際会議誘致、地域資源整理・発信事業など、新たな取り組みを進めます。

●並行在来線第三セクター鉄道事業

1, 432万円

肥薩おれんじ鉄道運営費補助が主なものです。



●地方バス路線維持対策事業

6, 199万円

赤字欠損額を補填し、バス路線の維持を図ります。

●地域づくり推進事業

1, 407万円

自治会活動の活性化を助成する自治振興交付金や、がまだす自治会支援事業の助成金などです。

●(創造) 地域交流拠点整備事業

7, 036万円

湯の鶴の老朽旅館を解体し、跡地を公園整備するためのものです。

●道の駅・海の駅整備事業

1, 608万円

新たな観光・物産販売施設「海の駅」の平成30年度完成を目指して実施設計に入ります。

●商工業資金貸付・出資事業

8, 853万円

市内中小企業に対して、経営の長期安定と健全な発展を図るため貸付による支援を行います。

●(創造) 水俣川河口臨海部振興構想事業

2, 091万円

前年度に引き続き、環境影響調査を実施します。

●牧ノ内・大迫線道路改良事業

1億11万円

(交付金事業)

桜の根が盛り上がった歩道



●堤防2号線歩道整備事業

3, 303万円

陣内地区水俣川沿いの一方通行道路において、自転車・歩行者の通行を安全にする整備事業です。

●市内一円市道維持補修費

1億746万円

強化舗装、側溝改良など危険箇所から優先して対応していきます。

●道路ストック総点検事業

7, 911万円

湯の児海岸線、他5路線の舗装改修工事を行います。

●長寿命化修繕事業

2, 009万円

仁王木橋・市渡瀬橋等の補修を計画しています。

●戸建住宅リフォーム事業

1, 897万円

需要が多いため補助金額を増額しました。

●袋インター関連道路改良事業

2, 130万円

●公園整備関係諸費

2, 563万円

●市内一円河川等維持補修費

7, 479万円

市が管理する河川や遊水池等の維持管理・補修工事を行い、浸水被害や崩落の予防を行います。

●合併処理浄化槽設置整備事業

2, 731万円

●公営住宅整備事業

3億1, 389万円

市営牧ノ内団地1・5号棟建設工事や初野団地12・13号棟外壁改修工事等を行います。



1号棟建設予定地より2号棟を望む

厚生文教委員会

●清掃施設管理運営費

2億2,393万円  
環境クリーンセンター及び岡山不燃物埋立地の管理運営に関する経費です。油圧シヨベル、収集車2台を新規購入します。

●水俣芦北広域行政事務組合負担金

(ごみ処理費) 5億4,845万円  
(し尿処理費) 1億5,868万円

●介護予防地域づくり事業

3,540万円  
高齢単身世帯が増加する中、可能な限り住み慣れた地域で暮らせるよう、地域密着小規模多機能施設の増設を予定しています。

●子ども医療費助成事業

9,081万円  
中学3年生までの子どもの医療費を助成するものです。



●子ども子育て世帯応援事業

600万円  
出生時に祝い金として3万円を支給します。子育て世帯への負担軽減を目的に平成28年度から実施しています。

●保健対策推進事業

172万円  
生活習慣病を予防し、健康寿命を延ばすための対策として先進地視察、血圧計購入などを実施します。

●明水園施設整備事業

6,557万円  
空調機器を更新します。

●放課後児童健全育成事業

3,597万円  
小学校、保育園の5学童クラブへの補助金です。

●公立小中学校ICT整備事業

1,745万円  
市内小中学校のパソコンが古くなったため、3年間かけて更新していきます。

●小中学校施設整備事業

3,550万円  
学校トイレの洋式化、多目的化を進めていきます。平成28年度繰越分の水東小、水俣二中に合わせ、今年度は湯出小、久木野小を整備します。

●小中学校施設耐震化推進事業

4,038万円  
平成28年度に行う予定だった袋小中学校の非構造部材(天井、照明、壁など)の耐震化工事の繰越事業です。



●文化会館整備事業

1,412万円  
空調及び諸幕を更新します。

●埋蔵文化財発掘調査事業

3,639万円  
南九州西回り自動車道建設に伴う埋蔵文化財調査の現地作業終了後の図面整理、分析作業を行います。

●市民競り舟大会開催経費

1,413万円  
現在使用中の木艇をFRP製(繊維強化プラスチック)に買い替えます。

●武道館管理運営費

2,143万円  
老朽化した非常用発電機を更新します。

陳情

●陳第3号(平成28年)(継続審査)

若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情について  
●陳第8号(平成28年)(陳情取り下げ)  
原子力災害に関する専門部会の設置を求める陳情について

●陳第1号(賛成多数・採択)

「水俣川河口臨海部振興構想事業」の早期実現と水産業振興促進事業の支援の陳情について

●陳第2号(賛成多数・採択)

水俣市防災会議において、原子力災害対策に係る議論の開始を求める陳情について

# 議案の審議結果

## 《陳情2件を採択》

### 陳第1号 「水俣川河口臨海部振興構想事業」の早期実現と水産業振興促進事業の支援の陳情について

1. 漁場・藻場の再生及び栽培漁業振興事業に寄与する「水俣川河口臨海部振興構想事業」の早期実現を図ることを求めます。
2. 恋路カキ等を中心とした新たな水俣ブランドの育成及び水産業振興促進事業による第6次産業化の創出に向けた支援を求めます。
3. 丸島新港を中心とした水俣漁師市の活性化や物産品販売の向上につなげるためにも、来客者往來の利便性を高めるべく護岸道路の早急な整備を求めます。
4. 風評被害を払拭するために、関係者が連携して取り組んでいくことを求めます。

### 陳第2号 水俣市防災会議において、原子力災害対策に係る議論の開始を求める陳情について

川内原発は基準地震動（最大化速度）620ガルで再稼働の審査をパスしていますが、熊本地震では、益城町で1,580ガルでありました。地震に原発事故が重なった場合、放射線の拡散は30キロ圏内に留まりません。よって、水俣市防災会議において、原子力災害対策を実効性あるものにするための早急な議論の開始を求めます。

### 賛否の分かれた議案

陳情	会派議員名				政進クラブ				真志会				無限21			日本共産党		自民党	公明党	水進会	結果
	福田	岩	中	田	高	谷	塩	桑	谷	藤	田	野	高	松	公	水					
	齊	雅	幸	憲	利	明	達	一	眞	寿	睦	重	朱	和	恭	貴					
<b>陳第1号</b> 「水俣川河口臨海部振興構想事業」の早期実現と水産業振興促進事業の支援の陳情について	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	採 択	
<b>賛成：</b> 水俣市漁協は共同漁業権の補償を求めることもなく、漁場・藻場の育成により後世に水俣の漁業と水産資源を遺すことがいかに大切であるか思慮深く判断されたと考える。よって、漁業従事者の生活の安定及び本市の水産業振興に尽力いただく方々への支援は積極的になされるべきであり、風評被害を払拭するためには現状の理解と関係者の連携が重要である。 <b>反対：</b> 陳情の趣旨については、漁業者の心情を深く理解でき賛成である。ただ、この振興事業の高速道路からの排出土砂により八幡プール先を5ha埋め立てる事業については異論がある。まだ環境影響評価も終わっておらず、市民への説明も行われていない。漁業者にとって真の漁業振興になるか疑問が残る。																					
<b>陳第2号</b> 水俣市防災会議において、原子力災害対策に係る議論の開始を求める陳情について	議長	賛	賛	賛	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	採 択	
<b>賛成：</b> 水俣市は地域防災計画の中に、原子力災害計画を持っている。総則に「放射性物質の異常放出が起こった場合、またはおそれがある場合等を想定し市民の生命財産を原子力災害から保護することを目的とする」とある。川内原発が再稼働した今、一刻も早く防災会議の中で議論を開始すべきである。そして、子どもたちの「命」を守って欲しい。 <b>反対：</b> 本陳情に関しては、過去2回にわたり同趣旨の陳情が提出され、その後、いずれも陳情者から撤回の申し出があり、今回が3回目となる。既存の水俣市防災会議で議論する必要性は、総務産業委員会でも共通した意見であり、議会からは議長と総務産業委員長の2名を送り出している。よって改めて議会で陳情を採択することは、代表である2名の議員に対する信頼も損ないかねず、陳情採択までの必要性は感じられない。																					

# 常任委員会の報告

\*各常任委員会で交わされた主な質疑の内容です。

## 厚生文教

条例の改正1件、当初予算5件、指定管理者の指定1件、陳情(継続)1件

### ●議第7号 平成29年度水俣市一般会計予算中付託分について

**質疑**—教育費の発掘調査業務委託料の中で、発掘整理の作業内容について

**答弁**—約5千点の出土品を1点ずつ洗浄、分類して、復元や分析等の整理を行う。主な作業内容としては、測量図面、実測図面等のデジタル化、産地や種類を特定する作業等も行う。調査は市外の文化財調査の請負業者へ委託予定である。

**質疑**—災害時避難行動要支援者管理システムの整備事業に関し、情報提供の範囲について

**答弁**—要支援者の支援については、行政だけでは手が届かない部分もあり、今後は、民生委員、自治会、地区消防団、自主防災組織等との情報の共有化を進め、地域ぐるみの支援を行っていききたい。

### ●議第8号 平成29年度水俣市国民健康保険事業特別会計予算について

**質疑**—一般被保険者療養給付費について、前年度に比べて、大きく減額になっている理由について

**答弁**—平成27年度はC型肝炎の新型治療薬であるハーボニーが医療給付の対象になり、使用件数が急激に増え、年度途中で補正予算等で対応したため、前年度の予算は大きく伸びた。しかし、その後に薬価が減額改定されたため、今年度は大きく減額した。

### ●議第10号 平成29年度水俣市介護保険特別会計予算について

**質疑**—新しく始まる介護予防・生活支援サービス事業のなかで、訪問型サービスと通所型サービスの事業所の受け手があるのか。

**答弁**—予防給付のうちの通所と訪問については、今までどおりのサービスが利用できるようにしているが、事業所によっては、通所は大丈夫であるが、訪問については、ケアマネージャーとの調整が必要な現状もある。今後、訪問型サービスについては、シルバーサポート等を活用しながら、運用していききたい。

### ●議第12号 平成29年度水俣市病院事業会計予算について

**質疑**—看護学生奨学金貸付金について、何名分の予算であるか。

**答弁**—18名分の予算である。

**質疑**—奨学金受給者の現在までの市立総合医療センターへの採用数について

**答弁**—平成29年4月までの採用者は11名である。

## 総務産業

条例の制定1件、条例の一部改正5件、当初予算3件、その他の議決事件5件、陳情2件

### ●議第7号 平成29年度一般会計予算中付託分について

**質疑**—初恋イルミネーションについてエコパークに設置されたがライトアップされていることが国道3号線からわかりにくかった。来年度の設置も同じ場所を考えているのか。

**答弁**—同じ場所を考えており、国道を通る方から見えるように工夫したい。

**質疑**—移住定住推進事業の実施による本市の状況はどうか。

**答弁**—県が主催して東京圏内で移住定住相談会に2回参加した。市のブースを訪れるのは10件から20件ほどである。今後も積極的な宣伝が必要である。

**質疑**—災害時の備蓄用品はどこに保管してあり、どういった災害に利用するのか

**答弁**—保管場所は旧深川小学校であり、大災害だけでなく、台風等でも避難指示を行った際には利用することもある。保管場所の分散については今後検討する。

**質疑**—和紅茶ブランド推進事業について和紅茶の生産者は何名か。生産量が不足していると聞くが、生産者の拡大について考えているか。

**答弁**—生産者は茶の生産者19名のうち4名である。今後生産拡大できるよう推進していく。

**質疑**—牧ノ内・大迫線道路改良事業について、工事の完了はいつ頃になるのか。

**答弁**—平成30年度に開通予定の高速道路の工事が牧ノ内・大迫線と工事箇所が重なっており、工事ができない箇所がある。平成30年度の開設後から本格整備に入るため、その後3年ほどかかると思われる。

### ●議第11号 平成29年度水俣市公共下水道事業特別会計予算

**質疑**—今後機器の更新についての投資がどれくらいかかるのか

**答弁**—機器設置後35年計画している雨水ポンプ場もあり、浄化センターとあわせて年に2億円から3億円かかる。今後40年先まで見越し、長期的な維持管理計画を策定し事業費の平準化を図る。

### ●議第13号 平成29年度水俣市水道事業会計予算

**質疑**—管路工事が行われるわらびの地区は消火栓が未設置であるが、消火栓設置と関連性はあるか。

**答弁**—管路整備に併せて消火栓の設置も行う。

### ●議第22号から議第24号 指定管理者の指定について

水俣環境テクノセンター、湯の鶴温泉保健センター、みなまた観光物産館まつぼっくりの指定管理者の指定

# 平成28年度補正予算を可決

- 一般会計
  - 児童措置費 ▲4,868万円  
教育保育給付負担金、児童手当の事業費確定により減額したものです。
  - 児童館費 5,050万円
  - 子どもセンター改修工事他です。
  - 社会教育総務費 ▲1億1,403万円  
発掘調査測量等業務委託料について対象範囲を大幅に縮小したため減額したものです。
  - 生活保護扶助費 9,267万円
- 国民健康保険事業特別会計
  - 国庫支出金等返還金 2,671万円
- 後期高齢者医療特別会計
  - 後期高齢者医療広域連合給付金 ▲404万円
- 介護保険事業特別会計
  - 地域密着型介護サービス給付費 ▲9,577万円  
給付見込み数に対する実績減により減額したものです。

【平成28年度会計別補正予算】

会計名	補正額	補正後の額
一般会計	▲209,381	15,905,012
国民健康保険事業	27,225	4,946,726
後期高齢者医療	▲4,538	378,239
介護保険	▲84,862	3,321,674
公共下水道事業	▲18,385	1,223,966
水道事業（収益的支出）	7,600	368,429
水道事業（資本的支出）	▲12,104	407,395

- 介護予防サービス給付費 1,491万円
- 公共下水道事業特別会計
  - 下水道建設費 ▲1,434万円  
工事請負費の入札残及び国費配分の事業費確定により減額したものです。
- 水道事業会計
  - 建設改良費 ▲1,210万円  
予定工事の縮小により減額したものです。

## 3月臨時会の報告（3月30日）

### 工事請負契約の締結の議案1件を可決

#### 《議第27号》 工事請負契約の締結について

水俣市立明水園個室化整備事業建築工事請負契約の締結について、水俣市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により提案され、可決したものです。

- 工事内容 水俣市立明水園の個室化改修工事  
旧やはず棟解体工事 ほか
- 契約金額 2億1,413万520円
- 契約先  
熊本県水俣市洗切町14-1  
坂口・坂田・岩井特定建設工事共同企業体

#### 厚生文教委員会の報告

- 質疑 ー 工事予定価格の2億7,452万7,360円に対して、契約金額が6,000万円ほど下がっているが、初期の目的が達成できるのか
- 答弁 ー 工期の始まるタイミングも重要であり、工事が4月にスタートする場合、資材や機材、人員等の手配が容易であり、低価格での入札が実現した。
- 要望 ー 工事の実施にあたっては、水俣市中小企業振興基本条例等があることから、特殊な工事を除き、地元の業者へ発注するよう配慮されたい。

## 庁舎建替等対策特別委員会視察報告

### ◎視察メンバー

高岡利治委員長 小路貴紀 藤本寿子 中村幸治 野中重男  
松本和幸副委員長 田口憲雄 谷口明弘 谷口眞次

◎視察日程 平成29年2月1日(水)

◎視察先 出水市役所

### ◎視察内容

敷地面積14,434㎡、庁舎面積10,941㎡、地上5階建て、エレベータ2基（15人乗り）、照明設備（LED照明）、太陽光発電（50kw）、基礎免震構造を採用し、プレストレスコンクリート造を採用することにより、大きな柱がなくなり視野の広がる空間が作られていた。4階の大会議室を避難所としても利用でき、隣接する倉庫には非常用の備蓄品が収納できるよう良く工夫されていた。



## 総務産業常任委員会視察報告

### ◎視察メンバー

岩阪雅文委員長 小路貴紀 田中 睦 松本和幸  
中村幸治副委員長 藤本寿子 高岡利治 野中重男

◎視察日程 平成29年2月15日(水)

◎視察先 立尾防災(株)、大川林業(有)、企業組合エコネットみなまた、(株)Mr.Orange

### ◎視察内容

水俣市として企業誘致がなかなか困難な状況であり、地場産業の成長は大きな雇用促進につながると考える。

今後は補助企業に対する補助的な支援、例えば販路拡大促進、支援内容等、直面する課題にどう対応するか、関心を持っていく必要性を感じ、今回の視察は大いに参考になった。



# あなたの声を市政に

## 新たな試み

### 紙面から動画にリンク

各議員の写真の下の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、その議員の一般質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自分の負担となります。

#### ●高岡 利治

1. 市政運営の基本方針
2. 市庁舎建替事業
3. 水俣病問題への取り組み
4. 地域医療の充実
5. 学校教育について

#### ●中村 幸治

1. 地域おこし協力隊
2. 初恋のまちづくり
3. 環境について
  - (1) 第2次水俣市環境基本計画
  - (2) 不法投棄について

#### ●藤本 寿子

1. 水俣市の再生エネルギーの取り組み状況と諸問題
2. 川内原子力発電所事故時の市民への対応
3. 水俣市の女性の声を生かす「女性議会」の開催

#### ●高岡 朱美

1. 就学援助金制度について
2. 水俣環境アカデミア事業
3. NHK大河ドラマ「西郷どん」の効果によるさらなる観光入込客獲得

#### ●小路 貴紀

1. 平成29年度施政方針及び予算
  - (1) 観光振興について
  - (2) 水俣病問題への取り組み
  - (3) 水俣川河口臨海部振興構想事業
2. 再生可能エネルギーを中心とした電力の供給
3. 小・中学校の現状と課題

#### ●野中 重男

1. 水俣病について
2. 市庁舎建設について
3. 水俣歴史民俗資料館の設置

#### ●桑原 一知

1. 平成29年度施政方針及び当初予算
  - (1) 市政運営の基本方針
  - (2) 地方創生について
  - (3) 水俣病問題への取り組み
  - (4) スポーツ振興について
2. 農業政策について

#### ●谷口 明弘

1. 企業版ふるさと納税活用事業
2. キャリア教育の取り組み
3. 市内一円市道維持補修費

#### ●牧下 恭之

1. 地方創生と空き家対策
2. 高校生までの医療費無料化



高岡 利治 議員  
(真志会)



# 新庁舎に求められるものは 大規模災害に強い庁舎

## 市庁舎建替事業について

**問** 新庁舎建設は市民生活、行政運営、防災対策の拠点を定める重要な事業とあるが、市長は何を最優先にすべきと考えるか

**答** 新庁舎建設にあたり優先すべき事項は、財源確保とスピードであると考える。

**問** 財源の確保とス

**ピード**が大事なものは理解するが、聞きたいのは庁舎自体が果たす役割として、何が一番優先されるべきと考えるか

**答** 新庁舎建設にあたっては、大規模災害に遭っても堅固、強固な庁舎であることが重要と考える。



## 水俣病問題への取り組みについて

**問** 市として市民の声をしっかりと受け止め、国・県・原因企業に伝えていくことが大切とあるが、市長は何を伝えていくつもりか

**答** 被害を受けた市民が安心して暮らせるように、地域医療・福祉の充実を図っていく。国・県にお願いすることはもちろん、人口減少や若者の働く場の確保、若者が定着する街の賑わいを望む市民の声に耳を傾け、地域の再生・振興についても国・県・原因企業に要望していく。

**問** 要望は要望で必要だが、どこどこへ伝えるところだけの言葉が多いように感じる。市のトップとして水俣病問題を解決するには、どのような行動が必要だと思おうか

**答** 伝えるだけではなく、水俣市民のことを考えて主体的に動くことが大切である。

## 地域医療の充実について

**問** 熊本県が策定している地域医療構想(案)とはどのようなものか

**答** 国の社会保障費の増加、人口減少、そして2025年問題、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる高齢社会を迎え、急激な医療・介護ニーズの変化等、社会構造及び課題に対応する施策である。将来の目指すべき医療提供体制の在り方として、限られた医療資源の中で、地域関係機関との連携のもと、患者の状態に応じた適切で効率的な医療提供体制を構築することである。

**問** 今後、医療センターを含む地域医療と地域住民が受ける医療体制の充実を図るために、どのような取り組みが必要と考えるか

**答** かねてから訴えているのは、医療に県境

※この他、  
○市政運営の基本方針について  
○学校教育について  
質問をしました。





中村 幸治 議員  
(政進クラブ)



# 初恋のまちづくりの 基本構想は

**問** 初恋のまちづくりの構想はどのようなものか

**答** 観光振興策や地域の農林水産物の販路拡大、新規商品開発による雇用の促進等と併せて実施することにより、水俣に住み続けたいと思えるようなまちを創っていくことを目指している。

**問** 初恋通りから始まった事業で、今までにどれくらいの事業費を使ったのか

**答** 初恋のまちづくりのシンボルとなるブロンズ像の設置補助に、421万円、初恋ラジオドラマ3部作に525万円、初恋をイメージしたCMに200万

## 初恋のまちづくり事業

円、恋フェスや初恋ラップ選手権、各種物産販売、商品開発等に1,200万円、初恋イルミネーションの設置費に820万円、恋路島の活用検討に係る提言書の作成に200万円、恋路島及びその周辺地域の活用策等についてまとめた手引書の作成に300万円、合計3,666万円となっている。

**問** 初恋のまちづくりについて、市民の認知度はどれくらいと思うか

**答** 初恋のまちづくりに関する認知度の調査は行っていないが、市民の皆様には浸透しつつあるものと考えている。

**問** 初恋のまちづくりの基本構想はできているのか。できているとしたら、その資料はあるのか

**答** 現時点では基本構想はできていないので、今後策定していきたい。



**問** 初恋をキーワードにして、現存する当市の観光地をどう結びつけるのか

**答** 温泉、バラ園、中尾山、湯の児のタツノオトシゴ等で、急には思い浮かばないが、若い人の提案で結びつけていければと思う。

## 地域おこし協力隊員

**問** 地域おこし協力隊員として、どのような業務を目的に採用しているのか

**答** 地域資源を活用した観光振興、イベント企画運営、情報発信に関すること、産業振興、商品開発、ブランド化、販路開拓等に関すること、地域福祉、生活環境整備に関することなどである。

**問** 活動地域が久木野に決まった理由は何か

**答** 前年度9月に市内全地区の自治会長に対して募集を行い、3地域から応募があった。選考の結果、市内の中でも高齢化や人口減少が進んでいる久木野地域は、地域おこしに向けて早急に取り組まなければならない地域であるという理由で決めた。





藤本 寿子 議員  
(無限21)



# 水俣市の女性の声を生かす「女性議会」開催を

## 水俣市の再生エネルギーの取り組み状況と諸問題について

**問** 市内各地域での太陽光発電の状況は

**答** 複数の事業者の計画がある。周辺住民からの相談内容は、事業者に伝えている。

**問** 地上設置型の太陽光発電は、自然環境や景観への影響が懸念される。今後、規制条例をつくれな

**答** 都道府県や地域で太陽光発電の適性導入ガイドライン等、太陽光発電の取り扱いを定めて事業者や市町村に対して指針を示す例が

あるが、住民に対する説明会を行うなどにとどまる。そのため水俣市では、国や県と一体となつて太陽光発電の開発行為が適性に行われるよう、国や県に要望活動を行う。また、多くの市民の不安に対しては、建設の協定の締結により事業者に対して自然環境保全や災害防止に関する努力規定を徹底させる。

**問** 視察した兵庫県洲本市は「菜の花エコプロジェクト」で水俣市の75倍の収量を上げている。水俣市もバイオマスによる食糧、エネルギーの地産地消を本格的にやれないか

**答** 今後、検討する。



## 川内原子力発電所事故時の市民への対策

**問** 川内原発事故時の対処について考える検討委員会、または、防災会議の中に検討する委員会を立ち上げて欲しいと思うが

**答** 設置する場合の問題点等について整理したい。

**問** 原子力災害が起こった場合、どのようなことになるか、学習する必要がある。放射能を研究する専門家呼び講演会等を開催して欲しい

**答** 今後、協議する。

## 「女性議会」の開催を

**問** 現在国会では、国会での選挙候補者数の男女均等をめざす法案が成立かという状況であるが、地方の議会の男女の比率はどのような状況か

**答** 平成27年度12月末で、都道府県議会では9.8%、市区町村議会では12.7%が女性議員である。

**問** 水俣市で女性議員を増やすためには、どのような取り組みが必要か

**答** 要と思うか

**答** 広報啓発活動、男女共同参画づくりの研修や派遣、各種審議会、委員会等への女性の登用を行う。

**問** 「女性議会」を開催する意義をどう思うか

**答** 平成19年に一度、「女性模擬議会」を開催した。女性の視点で多くの意見が出された。女性議会は市政に対する女性の関心を高め、市の政策や決定におい

て女性の声が生かされることに繋がると思う。





高岡 朱美 議員  
(日本共産党)



# より保護者支援につながる 就学援助制度を

## 就学援助制度について

**問** 小中学校の新1年生が就学時に購入しなければならぬ準備品の金額はいくらか

**答** 男女差があるが、小学生が2万円〜4万3千円、中学生が7万3千円〜9万4千円である。

**問** これに対し、今の援助金が少なすぎることに国会で問題になり金額が見直されたと思う。また支給の時期を前倒しする自治体が出てきている。準要保護世帯の認定や支給額は市に裁量権があるが、これらについて見直しをする気はないか

**答** 金額については見直された国の基準通り平成29年度から小学校4万6000円、中学校4万7,400円を支給したい。支給時期に

## 水俣環境アカデミア事業 この1年の成果は



慶應義塾大学とASEANの大学生を案内する水俣高校生

**問** 開設の目的と事業内容、これまでの訪問者数は

**答** 持続可能な社会の形成に貢献する人材育成が目的で、これまで水高生と慶応大学生との共同研究、研究機関、諸大学からの視察受け

についても入学準備援助金に限って平成30年を目指して前倒しでの支給ができるよう検討を進めたい。

入れ、専門家会議の開催、小学生、市民を対象とした講座等を開催した。また環境アカデミア内に環境省の研修所が開設され、35名の環境省職員が研修を行うなど92団体3,000人の訪問があった。

**問** 水高生にはたいへん刺激になっているようだ。今後の取り組み予定はどうなっているか

**答** さらに多くの大学と連携し、将来的には単位取得に結び付くようできないか模索したい。市民講座開催にも力を入れていきたい。

## NHK大河ドラマ「西郷どん」効果でさらなる観光客呼び込みを

**問** 平成30年1月から始まる大河ドラマ「西郷どん」の影響で西南戦争に関心を持つ人が増えると予想されるが、水俣との関わりをPRして観光に生かす考えはないか

**答** 水俣市史には西南戦争について120ページに渡り紹介されており、多くのエピソードが記載されている。これらを紹介する

**問** 看板設置や学芸員の配置が必要と思うがどうか

**答** 看板を出すには歴史的裏付けが必要なので、学芸員の確保を含め、方法を検討したい。



官軍として従軍した喜多平四郎の日記には戦いの合間に湯の鶴温泉で汗を流す様子が描かれている。



小路 貴紀 議員  
(水進会)



# PTA活動に支障を来さないための支援を

## 水俣病問題への取り組みについて

**問** 平成29年度予算における水俣病の教訓発信事業及び関係情報発信事業の自身は何か

**答** 水俣病教訓発信事業は水俣病フィールドワークツアーを実施するため、環不知火プランニングに170万円で運営業務を委託する。

**問** 小学生のスポーツ県大会で水俣病がうつるとの、不適切発言があった。憂慮すべきは水俣の子どもや保護者が大変心配されていることを強く認識することである。本市関係者と協議したのか

**答** 熊本県、水俣病資料館、市教育委員会等の関係者で事実確認及び今後の対応を協議した。

## 観光振興について

**問** 平成29年度予算で本市の観光振興やPRを目的とする事業の総額と、財源の内訳は

**答** 7つの事業及び関係経費として総額5,230万2千円を計上、うち一般財源は3,363万4千円である。

**問** 縦割り予算のイメージが依然強い。宿泊者が何を目的に本市を訪れているか等のリサーチはできているのか

**答** できていない。今後、アンケートを実施していきたい。

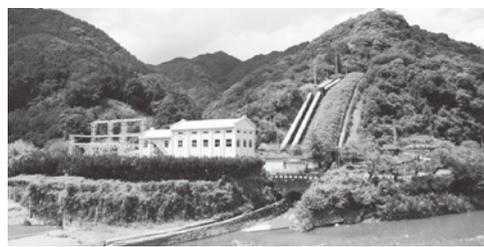
**問** 市長は年間何万人の観光入込客を目指しているのか

**答** 現状50万人として、70万人を目指している。

## 再生可能エネルギーを中心とした電力の供給について

**問** 官民連携によって電力料金の削減から生み出される財源を、市体育館への空調設備及び小中学校へのエアコンの設置等につなげるべきと思うがどうか

**答** 取り組みの効果を市民に還元していくことは重要だと考えるので、検討していきたい。



JNC株所有の川辺川第2発電所

## 水俣川河口臨海部振興構想事業について

**問** 本事業による水産振興の促進について、市はどう考えているか

**答** 丸島漁港を中心とした水産振興と産業団地周辺の産業振興及び地域経済の活性化を図ることが目的であり、市としても積極的に支援していきたい。

## 小・中学校の現状と課題について

**問** 熊本市PTA会費訴訟について、どう捉えているのか

**答** PTAへは未加入として、支払い済みの会費と慰謝料を求めた訴訟で、福岡高裁にて和解が成立した。PTAは入退会自由の任意団体ではあるが、本市ではすべての保護者に入会いた、いただきたい。

**問** 一小と二小の図書司書給与はPTAが半額負担しているが、昭和36年来の制度のままである。今後のPTA活動に支障を来さないために市が全額負担できないか

**答** 過去の経緯と学校司書がいらない読書活動推進員とのバランスから、現行体制を基本として充実を図りたい。



野中 重男 議員  
(日本共産党)



# 新庁舎は現在地が合理的

## 水俣病につ いて

**問** 昨年12月朝日新聞で深刻な経営危機に陥った時、チツソを救済する県債の発行に合せて、国によって認定基準を厳しくする動きがあったことを裏づける久我元チツソ副社長のメモが見つかったと報道した。メモによると、清水汪内閣審議官らが「今の（認定制度の）ままではザルにそそぐことし」だと、補償協定に注文を付けたとある。

新しい認定基準で認定患者は激減しているが不自然とは考えない

か。さらに、このような行政をどう考えるか。すべての被害者が救済されないとい水俣病は終わらないと考えるがどうか

**答** 県債発行の裏でこのようなことがあったのははじめて知った。個人としての想いはあるが市長としてはコメントできない。また、新聞報道という限られた情報で意見を述べるのは難しい。救済されるべき人が全て救済されるのが解決だというふうには考えている。

## 市庁舎建設 について

**問** いつ頃の完成を目指すか。水俣で発生した災害はどのようなものがあるか。今後日奈久活断層の地震が考えられるが予想される揺れと津波はどれくらいか。また、新しい場所に建設地を選定するとしたら、どのような手続きと費用が想定されるか。さらに5年計画が延びればどのようなことが起きるか

**答** 平成33年までの完成を目指す。台風と水害が主で、昭和40年には水俣川の左岸（市内中心部）の8、994世帯が床下浸水した。地震の揺れはマグニチュード7・9で津波は1メートル。津波で3つの地域が浸水すると想定している。防災マップでは水俣川が氾濫した場合には医療センターをはじめ水俣川左岸の市街地が浸水すると想定している。新しい土地の場合は、購入費用、造成費、既存施設の移転等が発生する。一般単独災害復旧事業債は旧庁舎の敷地に建てるのが原則。仮庁舎は建築基準法で5年の許可になっている。

## 水俣歴史民俗資料館の設置について

延びれば第一小学校や文化会館利用者に迷惑をかける。他の自治体でもおおむね5年以内に建替えを計画している。

**問** 新庁舎建設に合わせ歴史民俗資料館を旧教育委員会の建物等も考えて設置すべきと考えるがいかがか

**答** 歴史民俗資料館の必要性については認識している。新庁舎の構想づくりの中で検討したい。学芸員についても人事担当と相談しながら確保に努めたい。



地下式板石積石室墓



桑原 一知 議員  
(真志会)



# 地域の特色を活かせる 農業支援を

## 市政運営の 基本方針に ついて

問 「水俣市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、さまざまな事業を掲げている。P（計画）D（実行）C（評価）A（改善）を通じて効果、検証は実施しているのか

答 第5次水俣市総合計画の実施計画の見直し作業と合わせて、総合戦略に掲げた事業の実施状況やKPIの状況を確認し、平成28年度実施計画の取りまとめと合わせて、総合戦略に掲げた施策の検証作業を実施している。

## 地方創生に ついて

問 一過性のイベントだけでなく定住・少子化対策として、婚活イベント等実施し、水俣に定住等を条件に新築・リフォーム代の補助をしてはどうか

答 移住者を行政が支援する姿勢を示すのは大切であり、新しい水俣のイメージ作りに向けて、幅広い政策につなげていきたい。

## 水俣病問題 への取り組み について

問 水俣病資料館で作成されている冊子「子どもと学ぶ水俣病」には、チツソとの交渉、補償、一時金等詳しく記載されており、子ども達に伝え過ぎではないかとの声もある。県

で作成されている冊子で十分と考えるがどうか

答 県で作成されている冊子は、県内の小学5年生が対象の「肥後っ子教室」で配布している。水俣病資料館で作成した冊子は全国の小学生から中学生を対象に配布しており、それぞれに意味がある。



## 農業政策に ついて

問 農地基盤整備事業の進捗状況は

答 中小場、南袋工区は来年度から工事に着工予定であり、平成30年度以降に仁王木、桜野上場工区で実施設計業務に着手する予定である。また新たな4地区でも基礎調査、関係者の同意手続き等を行っている。

問 農業委員及び農地利用最適化推進委員の応募人数が定数を超えているが、どのような過程で任命・委嘱するのか

## スポーツ振興について

問 子ども達のスポーツ支援は重要であり、遠方で大会があれば旅費負担も相当かかる。有意義な支援を関係団体と協議してはどうか

答 関係団体と協議することは重要と考える。今後はふるさと納税の寄付制度も導入し検討していく。

問 農業委員は、水俣市農業委員候補者評価委員会において、中立な立場の人か、将来性や地域バランス等を考慮し、候補者を市長へ報告。さらに、議会の同意を得て市長が任命する。農地利用最適化推進委員は、地域農業者の信頼、長年の農業経験、農地等に詳しいか等の実績を考慮し、農業委員会が委嘱する。





谷口 明弘 議員  
(真志会)



# 市道の維持補修費 倍増の8,000万円を確保

## 企業版ふるさと納税制度について

**問** 企業版ふるさと納税制度の内容、特に企業や本市のメリットは何か。また、他市の取り組み状況はどうか

**答** 地方公共団体が実施する地方創生のプロジェクトに対して、民間企業から寄付をいただくもので、企業には税額控除の優遇措置があり社会貢献に積極的な企業であるというイメージアップの効果がある。自治体には財源確保、地域外への情報発信等の効果がある。熊本県内では初の取り組みとなる。



(出典：企業版ふるさと納税ポータルサイトより)

**問** なぜ企業版ふるさと納税事業にアカデミア事業を組み立てたのか。またアカデミアと水俣高校が連携することでのように水俣高校の進学率向上につながるのか

**答** 地域を支えていく次世代の人材育成は大変重要なことであると考えられる。そのためには特に水俣市唯一の水俣高校の支援を行うこと

が必要であると考え、産官学連携の拠点として、国内外の大学や企業と連携して水俣の人づくりに資する事業を実施する。

**問** 実験や分析を自ら行う力を身につけさせるといふことだが、何が真実か、マスコミや報道が伝えることが本当に正しいのか自ら判断する力を養う教育を行ってほしいがどうか

**答** 十分に配慮する。

## キャリア教育について

**問** 地元企業愛を育むために、富山県が実施している「14才の挑戦」にならって小中学校の職場体験をもっと充実させてはどうか

**答** 現時点では現状を維持したい。

**問** 中学校の職場体験について、受け入れ企業を探す組織を改編して、JNCや新栄合板、河村電器や産業団地、建設業など幅広く増やしていくことが地元企業への理解を深め、ひいては地元への就職率も向上するのではないかと思うがいかがか

**答** 前向きに検討する。



## 市道の維持補修費予算の増額について

**問** 以前から一般質問で提案・要望していたが、前年度4,000万円から8,000万円と倍増したことを高く評価する。これにより積み残した改修補修案件のどれくらいが進むのか

**答** 工事の要望総額は2億9,000万円。このうち3割程度が解消できると思われるが、緊急性や安全性を考慮しつつ実施していく。





牧下 恭之 議員  
(公明党)



# 高校生まで医療費無料化を

## 高校生医療 費無料化に ついて

- 問 高校生を医療費助成した場合の金額は
- 答 高校生682人を対象に試算、約836万円の見込みである。
- 問 6年間で1自治体から14自治体が高校生までの医療費無料化を実施している。本市でも実施できないか
- 答 中学3年生までを対象に医療費無料化を実施し、平成27年度の子ども医療費の総額は約8,700万円、高校生までの医療費無料化については、慎重に判断したい。

## 空き家対策について



- 問 国の新年度予算では、新たな住宅セーフティーネット制度を始めるが市の考えはどうか
- 答 空き家の有効活用案として、移住・定住等を促進し、地域の活性化を図ることを目的に空き家バンク制度を本年3月1日に運用を開始した。来年度に空家等対策計画の策定、対策協議会を設置する。
- 問 市内全域の空き家実体調査は怎么样了
- 答 1,171件の空き家を確認。利用可能な物件が466件。若干の整備を要する物件460件、廃屋風物件172件、倒壊中の物件62件、完全に崩落・倒壊物件11件となっている。

- 問 空き家の所有者に對してのアンケート調査は実施できたのか
- 答 空き家バンク登録意向調査として実施、利用可能空き家で住所が特定できた141件に對して実施した。
- 問 全部の空き家を對象にアンケート調査をやるべきだ。売りたいのか、貸したいのか、市に寄付するのか、利用価値があれば市が取得し、解体できると思うがどうか
- 答 危険家屋は、所有者を調査し、個別に相談、交渉を行い、意向を確認したい。
- 問 通行者に危険で早急に対応しなければいけない物件は何件あるか
- 答 50件程度である。
- 問 解体補助金に對してどう考えているか
- 答 他市町村の状況と、空家等対策協議会のなかでも、検討していきたい。
- 問 市民の安全を守るために、なぜ、国の補助金を活用しないのか
- 答 空き家等対策計画を策定することで活用できるものがあるので検討していきたい。
- 問 空き家対策総合窓口の市民生活係は、数多くの業務を抱え、現在の人員では、到底できない業務内容である。何人体制で対応するか
- 答 業務量を把握し、対応を検討していきたい。



## 議会の主な動き (H29.1.1~3.31)

- |   |                                     |
|---|-------------------------------------|
| 1月4日 仕事始め式<br>新年祝賀式（水俣商工会議所）                        | 3月5日 第44回市民駅伝競走大会<br>（エコパーク水俣陸上競技場） |
| 1月8日 水俣市成人式式典（水俣市文化会館）                              | 3月7日～9日 一般質問                        |
| 2月1日 議会運営委員会<br>庁舎建替等対策特別委員会<br>（鹿児島県出水市役所視察）       | 3月10日 厚生文教委員会・総務産業委員会               |
| 2月6日 第24回熊本県市議会議長会議員研修会<br>（KKRホテル熊本）               | 3月13日 総務産業委員会                       |
| 2月14日 第12回みなまた教育フォーラム<br>（水俣市公民館）                   | 3月16日 平成29年第1回水俣市議会定例会閉会            |
| 2月15日 総務産業委員会<br>（企業支援関係補助金の交付企業を視察）                |                                     |
| 2月17日 議会運営委員会<br>平成28年度スポーツ功労等表彰受賞者<br>合同祝賀会（あらせ会館） |                                     |
| 2月22日 平成29年第1回水俣市議会定例会開会                            |                                     |
| 2月23日～24日 全員協議会<br>（平成29年度一般会計予算説明）                 |                                     |
|   | 3月24日 議会運営委員会                       |
|   | 3月30日 平成29年第2回水俣市議会臨時会              |



仮議場（もやい館）での議会の様子

市議会ホームページから議会の動画や会議録をご覧いただけます！

水俣市 議会

検索

Q. 市議会の様子を見てみたいけど？

A. 当日の中継や過去の議会も見られます！

水俣市議会ホームページから  
「議会インターネット中継」  
をクリック！



Q. 質問や答弁の内容を調べたいんだけど？

A. 質問や答弁のキーワードで検索できます！

水俣市議会ホームページから  
「水俣市議会会議録検索」  
をクリック！



インターネット中継、会議録検索で不明な点は市議会事務局（TEL61-1661）までお問い合わせください

## 編集後記

平成29年度当初予算という重要な案件を審議する大事な議会が終わりました。予算総額146億521万6千円。500以上に及ぶ事業を丹念に精査し、慎重な審議を経て可決しました。

ちょうど一年前、熊本地震が発生し、未だに多くの方々が不自由な避難生活を送っておられます。水俣市は人的な被害はなかったものの、市役所庁舎の建て替えを余儀なくされました。市民の皆様が納得いただけるような建て替えがなされるよう、議会としてもしっかり議論していきます。

今号から一般質問を行った各議員のページに二次元コードを掲載しています。スマホ等で読みとることで議会の動画をご覧いただくことができますので、ぜひご利用ください。

編集委員（委員は50音順）

委員長 谷口 明弘  
副委員長 小路 貴紀  
委員 桑原 一知  
委員 高岡 朱美  
委員 田口 憲雄  
委員 田中 睦  
委員 中村 幸治  
委員 藤本 寿子  
委員 上田 純

議会事務局員

上田 純